10月 支援プログラム(参考様式) 21日 事業所名 児童デイサービスきらめき 作成日 R6 年 |私たちは、子どもたちが自らの力を信じ、挑戦を通じて成長する場を提供します。子どもたちの心に寄り添い、可能性を広げる支援を通して、子どもたちが自立し、自信を持って未来へ進 法人(事業所)理念 んでいける力を育みます。 支援方針 |子ども一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、たくさんのチャレンジを応援します。 平日 14:30~17:30 営業時間 長期休業中 10:00~16:00 送迎実施の有無 あり 支 援 内 容 活動(工作、おやつ作り、釣り、プログラミング)にあたっての準備、及び片付けの習慣を身につける。適切な姿勢で、活動に取り組むよう促す。 定期的な運動を行う事により、健康を促進する。 健康・生活 ボルダリング、雲梯、戸外活動にて、手足の協調性や筋肉のコントロールを身に着ける。 |工作・ロボット組み立てや魚釣りの準備などで、微細運動能力や空間認識能力を高める。 運動・感覚 工作・ロボット組み立てやクッキングにて、説明を理解し、実現方法を考え、実行する力を養う。 本 人支 |プログラミングにて、論理的思考や問題解決能力を養う。ロボットがどう動作するのかを計画し、その結果を分析・修正することで、トライ&エラーの技術を学ぶ。 認知・行動 援 多くの活動をスタッフに見守られながら行うことで、問題になりそうな表現方法があった場合に、直ちにより良い表現方法に訂正される。 コミュニケーション 集団活動により、相手に合わせること、トラブルにならない表現方法などを養う。 人間関係 社会性 送迎時に保護者にその日の様子を伝える。また家庭で何か問題が起こっていな 移行先に情報を提供する。 いか、時々確認し、問題があった場合には、その場で対応、もしくは持ち帰り 子どもに応じて、移行に向けた取り組みを行う。 家族支援 移行支援 スタッフで会議を行い、結果を伝える。 <u>定期的に活動の様子を写真により伝える。</u> 地域の公園や公共施設の利用を行い、地域の児童と交流がある際にはそれを妨 ・平日毎日の職員ミーティングの開催を行う。 げず、見守る。 ・研修の促進 地域支援・地域連携 職員の質の向上 川遊び、魚釣り、焚火など

主な行事等